

いかだアドベンチャー

職員による指導 必須

山形市少年自然の家

1. 活動概要

いかだに乗って荒沼を探索しよう！『いかだアドベンチャー』は夏にしかできない活動です。いかだの上から見渡す360度の景色と荒沼での自然観察を楽しむことができます。

ねらい：息を合わせないと進むことができないことから、協力する大切さに気づく。

2. 活動場所 荒 沼（いかだハーバー発着）

3. 所要時間 1時間30分～2時間程度（安全指導および準備の時間を含む）

4. 準 備 《自然の家》いかだ(上限12台)・オール・ライフジャケット・拡声器・双眼鏡 トランシーバー・胴付長靴・監視ボート 《各自》 帽子(ひも付き)・体操着／濡れてもよい服装(水着など)・脱げないサンダル／くつ ※1台あたり6～8名くらいのメンバー構成が適しています。

5. 活動内容

(1)ピロティでの指導

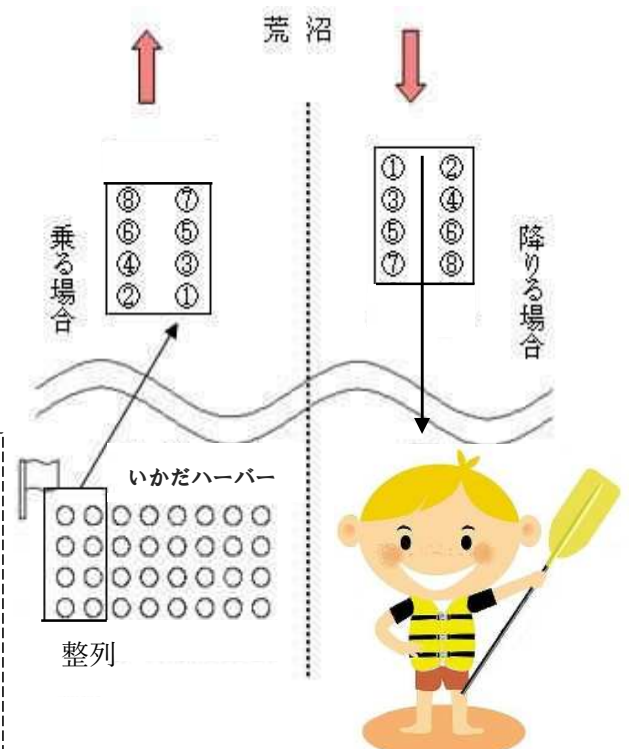
- ・オール、ライフジャケットの借り方と返し方、取り扱い方や乗り方、降り方、安全等についての指導を受けます。
- ・ライフジャケットをしっかりと着用させます。

(2)展開例

- ①オールを持っていかだハーバーに移動します。
- ②いかだアドベンチャーへ出発します。
(競争や目標地点を定めても良いでしょう)
- ③終了後ピロティに戻り、オール、ライフジャケットを返却します。

〈アドベンチャー活動例〉

- ・鬼ごっこ…制限時間内に鬼のいかだから逃げ切ったら勝利。鬼はすべてのいかだをタッチできたら勝利。
- ・競争…色のついたブイ(浮き)を目標とし、時間内に何色のブイをタッチできるか競う。
(※それぞれ、タッチするときにはオールを使う。この時、絶対にいかだから身を乗り出さないこと。)



6. 実施上の留意点

- (1) バランスに留意して、いかだからの転落による事故防止に努めます。
- (2) 子どもたちがいかだに乗って何をするのか、明確な目標を与えます。
- (3) 指導者の方は胴付長靴をはいて、いかだの出し入れを手伝ってください。

※小学3年生以上が対象となります。

※子ども会は必ず保険に加入してください。

★荒沼はみんなの沼です。釣りをしている人もいますのでマナーを守って活動しましょう。